

2017/08/25 掲載

お名前 海野 博資さん (2001 年度卒業)

出身 岡山県 出身高校 岡山県立岡山芳泉高等学校

## 勤務先

病院名 一般財団法人操風会 岡山旭東病院

所在地 岡山市中区倉田 567-1

病床数 202 床

所属 診療情報管理室

職種 診療情報管理士



## 仕事の内容は？

仕事内容は、主に「物の管理」「情報の管理」「情報の活用」の3点になりますが、電子カルテ導入により以前と比べ「物の管理」から「情報の管理」「情報の活用」へと業務に占める割合が大きくなっています。電子カルテを含む診療情報から必要な情報を抽出、正確に蓄積し、DPC/PDPS に関わる調査、各専門医学会からの調査、病院長を含む院内の職員から依頼されるデータ、経営会議や医局会で使用するデータ作成などに対応しています。

## 仕事のやりがいや大切にしていることは？

診療情報管理士の業務は、DPC/PDPS、個人情報保護法とカルテ開示、医師事務作業補助、NCD (National Clinical Database)、病院情報の公表等、診療情報管理士に対する期待は拡大の一途をたどっています。2016 年からは重症度、医療・看護必要度 (H ファイル)、持参薬のデータが DPC 提出データに含まれました。自ら関わろうとする意欲があれば、経営改善、医療の質の向上、様々なところで貢献できる恵まれた職種、環境にあります。私含め診療情報管理室への期待がそのままやりがいにもつながっています。今後も期待に応えられるよう常に勉強していくことを大切にしたいと思います。

## この仕事に必要なものは？

患者さんより職員と接することが多く、一つは、病院長、医師、看護師、様々な職種の職員とのコミュニケーション能力があげられますが、一つひとつの

依頼を丁寧に対応し、必要と思った情報は、積極的に提供することで、信頼を得るとともにコミュニケーションをとりやすい環境が自然にできると思います。もう一つは、その時代時代の期待に応えられるだけの知識をつけるために常に学ぶことが必要となります。

## 大学での「学び」が今の自分に活かされていることは？

医療系総合大学であり、専門的な医療の講義を受講でき、大学の図書館も専門書を数多く取り扱っているなど、医療の知識を得る環境が非常に整っています。医療の基礎だけでなく、分からないことは調べるという「学び」が今も活かされていると思います。

## 後輩・高校生へのメッセージ

大学在学中は、診療情報管理士に対する大きな期待に応えられるよう勉学も必要ですが、広い視野で情緒豊かな人間性を育むことができる大切な期間でもあります。大学在学中にしかできない様々なことにチャレンジして頑張ってください。

